

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	令和7年7月24日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）
〒617-8585 京都府長岡京市東神足2-1-1	三菱ロジスネクスト株式会社 代表取締役社長 間野 裕一 電話番号：075-951-7171

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001：2015／JIS Q 14001：2015
適用範囲	三菱ロジスネクスト株式会社 本社・京都工場、滋賀工場、安土工場、東京事務所、オートメーション デモセンター東京、ロジネクストハンドリングシステム株式会社
導入年月日	2005年9月16日
認証番号	JQA-EM4909（別添1「ISO14001登録証」参照） ※関連事務所(P3)の記載変更あり（羽生工場削除、オンサイト研修センター名称変更）。登録証最新版は9月下旬頃に交付予定。
基本方針	別添2「環境マニュアル(社標準AAE101)抜粋」参照
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	①中期経営計画(FY24～FY26) ・脱炭素化社会に向けた新製品の投入 ②全社環境目的 ・廃棄物排出量原単位3%改善(2023年度比) ・CO2排出量原単位9%改善(2017年度比) ・水使用量原単位5%改善(2017年度比) ・製品/部品輸送で発生するエネルギー、廃棄物原単位改善(年度毎)
目標を達成するための取組の内容	・開発車の製品使用時のCO2排出量削減 ・製品に含まれる環境負荷物質低減推進 ・地域貢献活動への積極的な参加 ・廃棄物処理費用・有価物売却益の把握 ・木製パレットの再利用と簡易梱包の推進、梱包材の再利用
目標を達成するための取組の進捗状況	①中期経営計画(FY24～FY26) ・サステナビリティ会議の下、気候変動対応分科会として社長をリーダーとするカーボンニュートラル推進委員会を設置し、活動を推進。 ②全社環境目的 ・環境専門部会（「環境保全」「省エネルギー」「物流・梱包」）それぞれが実行計画を作成し、全社環境目標達成のための取組み推進。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・主力製品に、リチウムイオンバッテリー搭載車ラインアップを追加 ・廃棄物排出の分別の促進・設備投資の現実化と継続 ・水道、電気の点検修理の実施 ・木製パレット、樹脂パレットの再利用の促進
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境関連法規制登録簿を作成し、毎年の順法性評価、及び適宜法規制登録簿の見直しを実施。 ※行政当局からの違反の指摘は無し。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価及び見直しについては、年1回(3月)にマネジメントレビューを実施。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。